

2019年度 マルチリンガル・エキスパート養成 (MLE) 学部プログラム紹介

文学部【人文学 (グローバル・アジア・スタディーズ)】

プログラム名	和文	人文学 (グローバル・アジア・スタディーズ)
	英文	Humanities (Global Asian Studies)
開設学部	文学部	
募集対象者	2019年度に外国語学部外国語学科の2・3年次に在学する正規学生	
修了要件	24単位以上	本学部プログラム科目を所定の履修方法に従って24単位以上修得すること。ただし、所属学部の卒業に必要な最低修得単位数以外に、本プログラムの単位を12単位以上修得しなければならない。
趣旨・概要	マルチリンガル・エキスパート養成プログラムは、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。 本プログラムは、そのうち学部学生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した外国語学部外国語学科の学生に対して、人文学 (グローバル・アジア・スタディーズ) に関するプログラムを提供する。	
到達目標 (修了時に身に付く能力)	アジアを対象として、思想、歴史、文学、芸術などの人文学の基礎知識、理論、方法論を学び、幅広い人文学的教養と高い専門性を備えたグローバル人材としての能力を涵養する。	
カリキュラムの構成	中国、台湾、韓国、インド、東南アジア諸国などはそれぞれ独自の文化と歴史を持っているが、グローバル化が進む現在において、近隣諸国や日本、欧米との関係性において理解することが必要となっている。各国の政治・経済活動、宗教、生活様式、価値観やモノの見方は歴史的に形成されてきたものであり、様々な文化的事象の歴史的研究は不可欠であるが、さらにはひとつの国や地域を越えて地球的規模の相互連関性の中に位置付けることによってダイナミックな形成過程を明らかにできる。外国語学部で専門的に学ぶ言語、及びその言語が使用されている国・地域の枠を超えて、アジアを世界的なコンテキストの中で理解する視点を涵養する。そのためにアジアにおいても共通のコミュニケーション・ツールとして機能している英語の運用能力の習得は欠かせない。本プログラムには英語による授業を組み入れる予定である。	
履修資格・条件	募集人員は若干名で、履修申請書 (志望理由) 及び成績等の審査の結果を総合して選考し、履修者を決定する。希望者多数の場合は、面接を課すこともある。	
前提知識の目安	アジアを対象とした思想、歴史、文学、芸術などの人文学について、学部一年生程度の基礎知識を有していること。	
履修申請	本学部プログラムの履修を希望する者は、文学部教務係へ、2019年1月7日 (月) ~ 2月7日 (木) の期間内に学部プログラム履修申請書を提出の上、2019年3月4日 (月) までに、大阪大学の成績証明書を提出すること。学部プログラム履修申請書の様式は、KOANの掲示板およびMLEのホームページから入手できる。	
問合せ先	文学部 教務係 TEL: 06-6850-5085/5084 FAX: 066850-5087 Email:bunsouhaku-kyoumu@office.osaka-u.ac.jp	

※開講科目の一覧表は、MLEのホームページでご確認ください。